

# 2024市立池田病院緩和ケアチームにおけるPDCAサイクルの取り組み

課題1	医師、看護師、医療スタッフへの基本的緩和ケアについての教育を行なっていく必要がある
課題2	メディカルスタッフの専門性やスキルがより発揮できるチームにしたい

身体担当	
目標	身体：痛み、呼吸苦など身体症状についてアセスメントしオピオイドを適切に使用できるようにする。がん性疼痛に対して術前からオピオイド使用している症例で周術期オピオイド調整を適切に行なう。
計画 (Plan)	緩和ケアチーム介入症例や術前外来での情報から事前にオピオイドを使用している患者を抽出しておく。周術期、術後嘔気などでオピオイドが不適切に中止されないように指示を的確に出し、麻酔科医、外科医を含む医師および病棟への教育を行なう。
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	

精神担当	
目標	①できれば1日あたり14件のチーム介入件数を維持し、月16件入院精神療法を算定する
計画 (Plan)	1日あたり13件をなるべく下回らないようリクルートが必要である。患者や医療者に対して感謝の気持ちをもって活動する（利他の気持ちは精神療法の質を上げる、かもしれない
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	

看護	
目標	緩和ケア院内全体研修会の実施（1回）、放射線治療についての勉強会の実施（1回）、リンクナースの育成
計画 (Plan)	8月くらいを目標に研修会を実施 リンクナース育成については、がん看護委員会で取り組んでいく
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	

薬剤部	
目標	緩和ケアチームで活用できる資料を作成する ・オピオイドの代謝や相互作用について ・オピオイドの腎障害・肝障害時の注意事項についてなど
計画 (Plan)	7月末までに作成し、チームに確認してもらう
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	

## 2024市立池田病院緩和ケアチームにおけるPDCAサイクルの取り組み

課題1	医師、看護師、医療スタッフへの基本的緩和ケアについての教育を行なっていく必要がある
課題2	メディカルスタッフの専門性やスキルがより発揮できるチームにしたい

リハビリテーション	
目標	今年度も継続して「緩和介入患者のリハビリ介入率80%」を目標とする。
計画 (Plan)	引き続き病棟カンファレンスや緩和ケア委員会で、以前にリハビリ介入歴があり未介入の患者はリハビリ介入の提案を継続して実施していく。 リハビリ科内のスタッフにも、上記内容について改めて提案し情報共有していく。 非癌の患者についても、緩和的リハビリが必要な患者の発掘をしていく。
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	

栄養管理課	
目標	・栄養管理科：月20件以上の介入 (介入患者が多い月は30件以上を目標にする)
計画 (Plan)	・緩和ケアチームメンバーだけでなく、NSTなど他チーム担当管理栄養士、病棟担当管理栄養士とも情報共有を行い、算定件数増加につなげる。
実施 (Do)	
目標達成状況 ・理由 (Check)	